
4 計画の進捗管理

(1)実効性を高めるための視点

(2)効果の検証

(3)基本計画の見直し

4 計画の進捗管理

(1) 実効性を高めるための視点

行政経営という観点から、成果につながる実効性のある計画とするためには、P D C Aサイクルを確実に実行し、計画の実効性を高めていく必要があります。

本計画については、施策ごとに設定した客観的かつ定量的に把握することが可能な数値目標や重要業績評価指標(K P I)を、事務事業評価や施策評価などによる行政評価の手法を活用して毎年度評価し、効果的な進捗管理に努めます。

(2) 効果の検証

庁内に進捗管理体制を設け、施策や事業の効果を検証するとともに、その妥当性や客観性を担保するため、有識者などによる外部組織に検証結果を報告し意見を求めます。

(3) 基本計画の見直し

有識者などによる外部組織からの意見をはじめ、法律や国の制度改正のほか、本市を取り巻く社会経済情勢や市民ニーズの変化などを踏まえ、計画の見直しについて検討を行います。